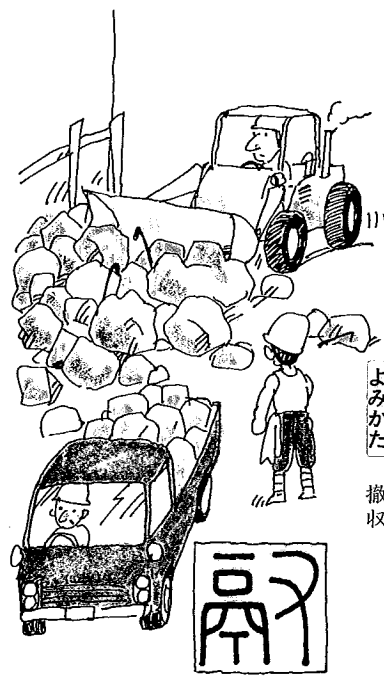


撒

おん テツ

15画 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌

なりたち 古い字形は馭で、米を蒸す時に使う道具の肩と右手を表す又との会意字。「肩に手をかける」ことで、「かたづける」こと、「取り除く」ことを表した字。



いみとじゆくー
▼とりのぞく。すてる。
撒廢：今までの制度や法律を廃止すること。
撒去：建物や設備などをとりこわすこと。
撒回：一度言った事をとりけすこと。用例前言を撤回する。

▼ひきあげる。
撒退：軍隊がひきあげること。
【例】撒退作戦
撒兵：国外に派遣していた軍隊をひきあげること。
よみかた 撒収

徹

徹

おん テツ

15画 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳 彳

なりたち 食事がすんで食器をかたづけける意味の馭(徹)と進行の意味の彳との会意字。食事が進行して最後のあとかたづけまで「やりとおす」ことを表した字。



いみとじゆくー
▼つらぬく。やりとおす。
徹底：①中途半端でないこと。②用例徹底して反対する。③すみずみまで行きわたること。
と。用例訓示が徹底する。
徹夜：一晩中寝ないですすこと。用例徹夜で勉強すること。
徹頭徹尾：始めから終わりまでおしとおすこと。
貫徹：貫きとおすこと。用例初志を貫徹する。
一徹：自分の思う通りをつらぬこうとするさま。例頑固

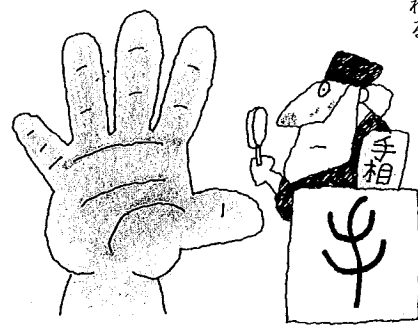
一徹
透徹：透きとおっていること。筋がとおっていること。用例透徹した理論。

手

おん シユ

7画 一 二 三 手

なりたち 五本の指のある手の形を表した象形字。「手の先」の意味から、「腕(腕前)・人(働き手)」などの意味にも用いられる。



いみとじゆくー
▼て。
握手：手を握りあつてあいさつすること。
▼て。
挙手：手を挙げること。
入手：手に入れること。
▼自分の手でする。
手法：手先でする工夫。ししゅうなどをいう。
手記：自分の体験や感想などを書き記したものの。
手工業：簡単な道具を手で操作して生産を行う工業。
▼ある仕事をする人。
助手：①仕事の手助けをする人。②大学の教員で、助教授・講師の地位にある者。
▼ある技術にすぐれた人。
名手：名人。
よみかた 手練・手腕・手綱・手向け・手薄・手落ち
さんこう 特別なよみかた↓
上手・下手・手伝い

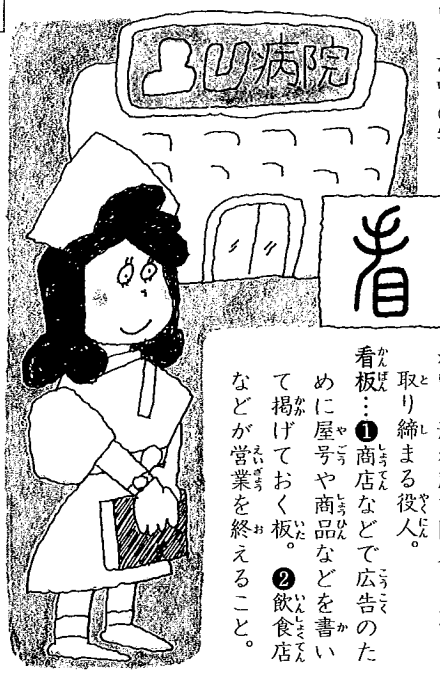
手看

看

おん カン

9画 三 手 手 看 看 看

なりたち 手と目との会意字で、目の上に手をかざして、ながめることを表した字。「物をよく見よう」として「見る」という意味の字。



いみとじゆくー
▼注意して見る。見守る。
看護：病人やけが人の手当てや世話をすること。例看護婦
看取：見て取ること。用例状況を一目で看取する。
看破：見破ること。用例その看破する。
看過：見過ごすこと。見逃すこと。用例相手のあやまちを看過する。
看守：刑務所で囚人を見守り取り締まる役人。
看板：①商店などで広告のために屋号や商品などを書いて掲げておく板。②飲食店などが営業を終えること。